

2、目標達成計画

事業所名	グループホーム 合歡の木
作成日	平成24年 4月16日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	入居者の一人一人の思いや暮らしの希望、意向の把握ができていない。	利用者の意向を把握できるようにする	・利用者一人一人と向き合い、ゆったりとした時間の中で、希望等を聞き取る。 ・家族等の協力を得て、一人一人の希望、意向を把握する。	12か月
2	28	介護計画が個別性に欠けている。	利用者一人一人に応じた個別的な介護計画を作成する。	・申し送り時及び定例の職員会議等において、利用者の介護に関する意見を提出し、職員全体がその情報を共有し、介護プランに反映させる。	12か月
3	11	定期的な職員会議が開催されていない	月一回の職員定例会議を開催する	・定期会議を毎月第二火曜日に開催する ・その他、必要に応じ臨時の職員会議を開催する。	1か月
4	1	職員一人一人の意識付けが不十分であった	みんなで理念を共有する。	・理念をフロア内に大書して掲示する ・朝の申し送り時にみんなで理念を唱和する。	6か月
5	13	職員の研修計画が不十分	年度計画を作成し、各人の研修目標を定め、計画的な研修を実施する。	・年度研修計画の作成 ・外部研修及び法人内研修への参加	12か月
6	4	守秘義務に関する説明がなされてなかった	運営会議参加者への守秘義務の徹底	・運営会議参加メンバーに対し、守秘義務に関する重要性を説明し、それぞれの参加者から誓約書を取る。	2か月
7	14	利用者の人権擁護に関する意識が低い	職員の人権擁護に対する意識を向上させる	・虐待防止マニュアルを作成し、職員に対して人権擁護の重要性を意識づける。 ・部外等の研修に参加し、その内容を職員に普及徹底する。	12か月
8	8	成年後見制度の活用が不十分である	成年後見制度の紹介	・資料の収集、職員の教育及び入居時に必要があれば家族等に説明する。	6か月